

ご挨拶

会員の皆様こんにちは、代表幹事の谷本です。今日は本総会に参加いただきまして、ありがとうございます。昨年度は新型コロナ禍のためメールによる総会となりましたので、今年は是非とも皆さんにお集まりいただき開催したいと思っていました。しかし、東広島市の新型コロナ発生状況は昨年以上に悪く、かつ高齢者のワクチン接種もやっと始まったばかりでとてもお集まりいただくのは困難と判断し、今年もメールによる総会とさせていただきます。ご了承ください。

コロナ禍を前向きにとらえると、コロナ禍もけっして悪いことばかりではありません。長年走り続けてきた経済至上主義の人類の活動に待ったをかけ、人類の無力さをさらけ出す機会になったように思います。この際、これまでのこと・いま・これからのことを考える機会にしたらどうでしょうか。

さて、広大マスターズの正会員は皆様高齢者です。コロナ禍の中、自分たちができる範囲内で行動を起こし、できないことはやらない。我々の世代は、ゆったりと考え、行動するのがよいのでは……。本会の活動もユッタリズムでやっていきませんか。

本会の重要な活動に「地域との連携・協力」というのがあります。私にできることの一つに、子供たちに自然科学のおもしろさを知ってもらうきっかけを作るのがあると思い、細々と「小学生のためのおもしろ理科実験」という、出前講座をやってきましたが、コロナ禍で出前ができませんでした。そこで思いついたのが自然科学・人文科学などの魅力を知ってもらうために、会員の皆様に「私の歩んできた道」といったテーマで、それぞれの会員が歩んできた道を紹介するやさしく短い文を書いていただき、それをホームページ等で紹介するというのはどうでしょうか。私の場合、どんなきっかけで理科（化学）がすきになったかを紹介すれば、子供たちや保護者の参考になるような気がします。これならコロナ禍でも多少なりとも社会のお役に立てるのではと思いますが……。皆様のお考えを、お聞かせください。もっと良い考えも色々あると思います。ぜひとも皆さんのアイデアをお聞かせください。

以上、簡単ですが、あいさつに代えさせていただきます。